



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社戸上電機製作所

コード番号 6643 URL <http://www.togami-elec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸上 信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 伊東 学 TEL 0952-24-4111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月4日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	11,369	3.2	1,352	3.2	1,338	△1.2	957	1.8
28年3月期第2四半期	11,014	13.9	1,310	46.4	1,355	38.0	940	41.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 799百万円 (△16.0%) 28年3月期第2四半期 951百万円 (44.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	38.55	—
28年3月期第2四半期	37.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	21,299	11,298	52.1
28年3月期	21,037	10,748	50.2

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 11,104百万円 28年3月期 10,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
29年3月期	—	8.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	1.3	2,800	△13.1	2,900	△10.1	2,000	△7.2	80.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	25,143,291株	28年3月期	25,143,291株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	296,815株	28年3月期	293,518株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	24,847,741株	28年3月期2Q	24,860,918株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き緩やかな回復基調で推移している一方で、円高・株安傾向により個人消費の低迷や企業収益改善の足踏み感が見られ、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、主要製品の市場における新エネルギー関連の需要が継続しており、一部電力会社による次世代配電網構築の動きがあったことが追い風となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,369百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。

損益面につきましては、売上高が好調を維持したことや、グループ全体で業務効率改善に取り組んだ結果、営業利益は1,352百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。一方、円高傾向による為替差損の影響等で、経常利益は1,338百万円（前年同四半期比1.2%減）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は957百万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントでありセグメント情報を記載していないため、製品区分別の売上状況を示すと以下のとおりであります。

「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、空調業界を中心に順調に推移し売上増となりました。

電力会社向け配電自動化用子局につきましては、新エネルギー関連設備の増大を背景に計測機能を付加した製品を投入したことで大幅な売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は2,489百万円（前年同四半期比6.6%増）となりました。

「配電用自動開閉器」

主力製品である波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、工場構内の設備更新や新エネルギー関連における需要は継続しているものの、民間設備投資抑制の影響もあり売上減となりました。

一方、電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、新エネルギー関連や、次世代配電網構築に向けた需要が継続しており、売上増となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は5,544百万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。

「配電盤及びシステム機器」

配電盤につきましては、化学プラント設備関連が堅調に推移したほか、高圧盤市場における地道な深耕開拓が功を奏し、大幅な売上増となりました。

システム機器につきましては、地場公共案件や畜産関係において売上増となりました。

その結果、配電盤及びシステム機器全体の売上高は1,676百万円（前年同四半期比21.7%増）となりました。

「その他」

産業機器や自動車業界において引き続き堅調な動きが見られ、売上高は1,659百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。

なお、上記の金額は、消費税等抜きで表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は16,741百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加いたしました。固定資産は4,557百万円となり、前連結会計年度末に比べ233百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は21,299百万円となり、前連結会計年度末に比べ262百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は7,296百万円となり、前連結会計年度末に比べ311百万円減少いたしました。これは主にその他に含まれる未払金が減少したことによるものであります。固定負債は2,704百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,000百万円となり、前連結会計年度末に比べ287百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は11,298百万円となり、前連結会計年度末に比べ549百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の景気動向が業績に与える影響につきましては現在精査中であり、現時点では通期の業績予想につきまして、平成28年5月10日に公表しました業績予想を据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた時は、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,582,849	5,892,185
受取手形及び売掛金	6,471,975	5,431,189
電子記録債権	161,088	875,160
商品及び製品	883,866	1,091,550
仕掛品	1,525,804	1,602,864
原材料及び貯蔵品	1,149,829	1,230,891
その他	937,030	617,603
流動資産合計	16,712,445	16,741,446
固定資産		
有形固定資産	2,822,939	3,089,287
無形固定資産	117,489	105,225
投資その他の資産		
その他	1,387,979	1,367,939
貸倒引当金	△3,800	△4,638
投資その他の資産合計	1,384,179	1,363,300
固定資産合計	4,324,607	4,557,813
資産合計	21,037,053	21,299,259
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,738,599	2,757,301
電子記録債務	—	2,134,891
短期借入金	320,385	203,592
未払法人税等	345,991	378,871
賞与引当金	656,757	667,887
その他	1,546,872	1,154,242
流動負債合計	7,608,606	7,296,785
固定負債		
長期借入金	7,064	2,690
退職給付に係る負債	2,353,738	2,391,981
役員退職慰労引当金	13,782	5,262
その他	305,286	304,205
固定負債合計	2,679,871	2,704,138
負債合計	10,288,478	10,000,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	483,722
利益剰余金	7,087,417	7,796,907
自己株式	△46,841	△48,202
株主資本合計	10,423,896	11,132,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,003	77,763
為替換算調整勘定	252,175	66,345
退職給付に係る調整累計額	△182,000	△171,632
その他の包括利益累計額合計	140,178	△27,523
非支配株主持分	184,499	193,834
純資産合計	10,748,574	11,298,335
負債純資産合計	21,037,053	21,299,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
売上高	11,014,119	11,369,608
売上原価	7,945,059	8,262,489
売上総利益	3,069,060	3,107,119
販売費及び一般管理費	1,758,552	1,754,934
営業利益	1,310,507	1,352,184
営業外収益		
受取利息	2,379	2,015
受取配当金	10,235	9,238
為替差益	5,330	—
鉄屑売却収入	19,675	14,244
その他	47,887	54,792
営業外収益合計	85,508	80,291
営業外費用		
支払利息	5,507	3,522
売上割引	30,171	28,991
為替差損	—	51,606
その他	4,788	9,554
営業外費用合計	40,467	93,674
経常利益	1,355,547	1,338,801
税金等調整前四半期純利益	1,355,547	1,338,801
法人税、住民税及び事業税	286,652	348,499
法人税等調整額	117,413	22,217
法人税等合計	404,065	370,716
四半期純利益	951,482	968,085
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,656	10,097
親会社株主に帰属する四半期純利益	940,825	957,987

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	951,482	968,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,957	7,132
為替換算調整勘定	30,135	△185,830
退職給付に係る調整額	6,921	10,367
その他の包括利益合計	99	△168,329
四半期包括利益	951,582	799,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	941,127	790,284
非支配株主に係る四半期包括利益	10,455	9,470

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。